

この度は、菊苗をお買い上げいただきありがとうございました。

## 切花菊の種類と おもな作業時期



種類		作業時期	さし芽	定植	摘芯
夏 秋 菊	7月咲き	3月上旬	3月下旬	4月上旬	
	8月咲き	3月下旬	4月下旬	5月上旬	
	9月咲き	4月下旬	5月下旬	6月上旬	
秋 菊	10月咲き	5月中旬	6月中旬	6月下旬	
	11月咲き	6月中旬	7月上旬	7月中旬	
寒 菊	12月咲き	6月下旬	7月下旬	8月下旬	
	1月咲き				
夏 菊	5月～6月咲き	9月中旬	10月～11月	摘芯しない	
	7月咲き			4月上旬	

※ 7月咲きは、秋定植と春定植どちらでも栽培できます。

### 水遣りについて

水のやりすぎは根腐れの原因となります！  
土の表面が完全に乾き、夕方の涼しくなる時間帯でも葉が元気にならないようであれば十分水を与えます。

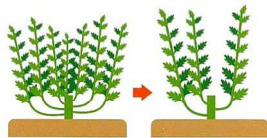
- 梅雨時  
特に表面が乾いても中が湿気ていることがありますので、やりすぎにならないよう十分注意してください。
- 真夏  
気温の高い時期は日中を避け夕方涼しくなってから水遣りしましょう。

Point

## 切り花菊の 作り方



### 3 整枝

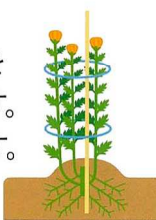


摘芯して30日もすると各節から脇芽が発生し、10cm～20cmの側枝に生長します。

立派な花を咲かせるためには、大輪咲きは3～4本、小菊は5～6本立ちになるように側枝の整理(整枝)をします。それぞれの芽がよくそろったものを残し、太すぎて生長のよすぎるものや細く短いものは、節の元からもぎとってやります。

### 4 開花

開花に向けて茎が伸びてきますので、支柱などを一株ごとに立て、倒れないように支えてやります。この時期に株元へ土を寄せて盛り上げてやります。



#### 輪菊の場合のみ

脇芽が下の方から伸びてきますので大きくならないうちに摘み取ります。開花の1ヶ月前になると先端に多くの蕾がみえてきます。普通は、中心の蕾に花を咲かせます。中心以外の蕾は小さいうちに摘みとってやります。



### 1 定植

定植場所は、毎年変えるのが理想的です。日当たりが良く、排水の良い場所に堆肥と共に油粕・有機質肥料をすき込んでください。定植後は忘れずに十分灌水しましょう。



根を四方へ広げる



#### 鉢に植える場合

7号～8号鉢には1本、9号～10号鉢には2本～3本を定植します。

#### たくさん植える場合

ネットを利用すると倒れにくく管理も簡単です。生長にあわせてネットを上げてください。



### 2 摘芯・肥料

定植後10日程して根づいたら、下葉を5～6枚残して先端を摘みとります。定植時期が早い場合、長く伸びすぎてしまうため開花の3ヶ月前後に2度目の摘芯を行います。



(鉢の場合は) 植付け後、15日～20日位で根が張ってきますので、様子を見ながら1回目の置き肥をしましょう。

[ 小さじ1杯×3ヶ所 ]

さらに1ヶ月後、同量の肥料を与えましょう。



1回目

#### ポイント

肥料はなるべく置く位置を変えてください。

2回目

inochio  
FLOWERS

イノチオ精興園

〒726-0002 広島県府中市鶴岡町531-8

TEL (084) 950-0151 FAX (084) 950-0196

www.seikoen-kiku.co.jp